

平成27年7月～9月期  
地域産業経営動向調査  
〔報告書〕

堺市  
堺商工会議所

## 調査の概要

1. 調査目的 堺市管内事業所の経営動向の実態を四半期毎（3月期・6月期・9月期・12月期）に調査し、業況判断指数D I 値等により景気動向を把握する。
2. 調査対象 堺商工会議所会員事業所800社（建設業200社・製造業200社・卸売業100社・小売業100社・サービス業200社）
3. 調査期間 平成27年9月24日（木）～平成27年10月5日（月）
4. 回収率

	調査対象数	回収数	回収率
建設業	200社	105社	52.5%
製造業	200社	120社	60.0%
卸売業	100社	58社	58.0%
小売業	100社	60社	60.0%
サービス業	200社	114社	57.0%
全産業	800社	457社	57.1%

### 【主要な表現について】

- 業況判断 … 調査対象企業が自らの業績に下した判断。
- D I 値 … 「好転」したとする企業割合から「悪化」したとする企業割合を差し引いた値。

### 【各項目別のD I 値の意味について】

- 業況判断 … D I 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
- 売上高 … D I 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。
- 採算 … D I 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。  
⇒今期状況 … D I 値がプラスなら「黒字基調」を、マイナスなら「赤字基調」を表す。
- 資金繰り … D I 値がプラスなら「容易」を、マイナスなら「困難」を表す。
- 雇用人員 … D I 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。  
⇒今期状況 … D I 値がプラスなら「不足」を、マイナスなら「過剰」を表す。

# 調査結果の概観

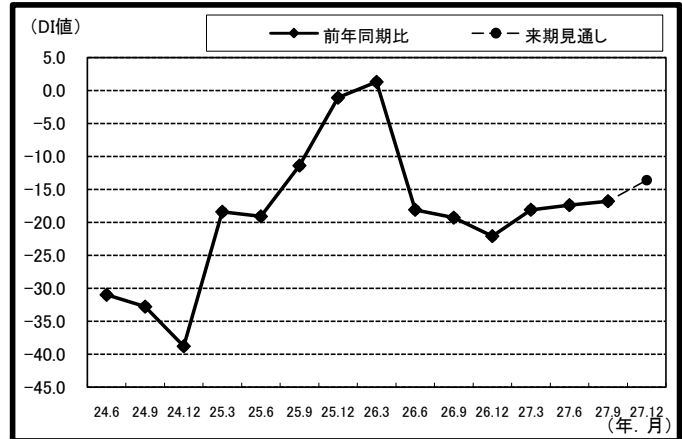
今期(7月～9月期)の前年同期比を見ると、2期連続で採算は改善方向、業況判断は横ばいを示し、資金繰りはやや改善に転じている一方、雇用人員は横ばい、売上高はやや悪化となっている。

来期(10月～12月期)の予測については、業況判断と雇用人員は改善、採算と資金繰りは横ばいとなっているものの、売上高はやや悪化となっており、製品(商品)価格の下落等の懸念もあることから、引き続き市内中小企業の動向を注視していく必要がある。

## 1. 業況判断の動向

- ・前年同期比の指標は2期連続で横ばい。  
( $\Delta 17.4 \Rightarrow \Delta 16.8$ )
- ・来期見通しの指標は改善と予測。  
( $\Delta 16.8 \Rightarrow \Delta 13.6$ )
- ・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業はやや悪化。製造業は改善。卸売業は横ばい。小売業は2期連続で改善。サービス業は悪化。

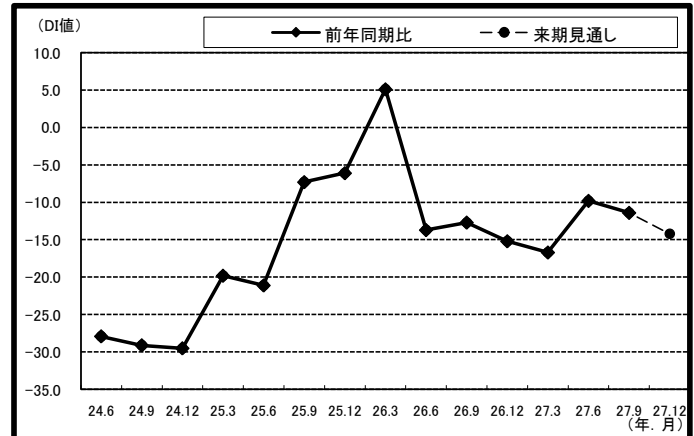
・前年同期比の指標は2期連続で横ばい。



## 2. 売上高の動向

- ・前年同期比の指標はやや悪化。  
( $\Delta 9.8 \Rightarrow \Delta 11.4$ )
- ・来期見通しの指標はやや悪化と予測。  
( $\Delta 11.4 \Rightarrow \Delta 14.2$ )
- ・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は悪化。製造業は改善。卸売業は3期連続で改善。小売業、サービス業は悪化。

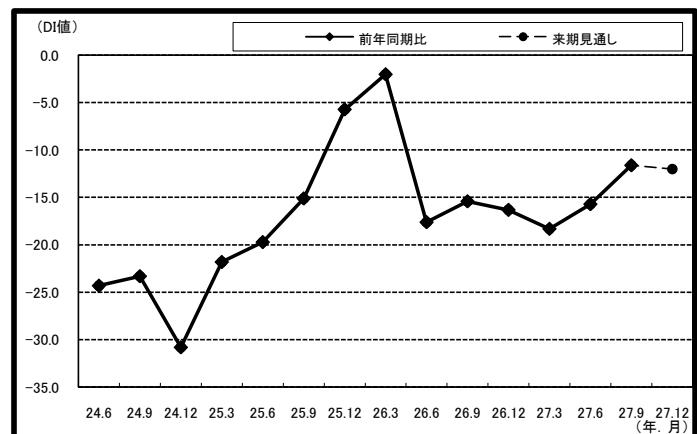
・前年同期比の指標はやや悪化。



## 3. 採算の動向

- ・前年同期比の指標は改善し、改善傾向は2期連続。  
( $\Delta 15.7 \Rightarrow \Delta 11.6$ )
- ・来期見通しの指標は横ばいと予測。  
( $\Delta 11.6 \Rightarrow \Delta 12.0$ )
- ・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は2期連続で改善。製造業は改善。サービス業は悪化。卸売業、小売業は2期連続で改善。

・前年同期比の指標は改善し、改善傾向は2期連続。



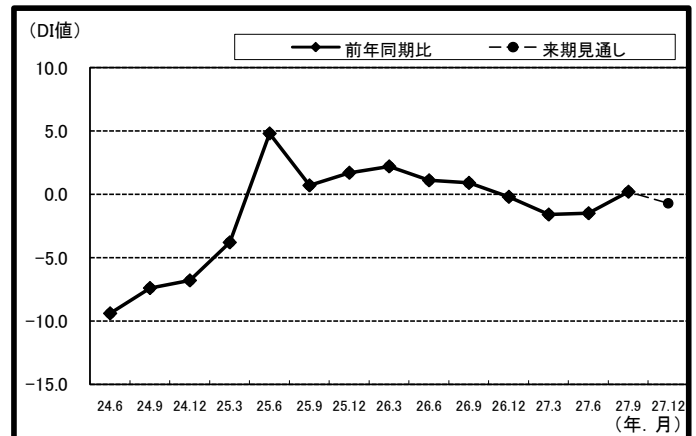
#### 4. 資金繰りの動向

・前年同期比の指標はやや改善。  
( $\Delta 1.5 \Rightarrow 0.2$ )

・来期見通しの指標は横ばいと予測。  
( $0.2 \Rightarrow \Delta 0.7$ )

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は改善し、改善傾向は2期連続。製造業は横ばい。卸売業は2期連続で悪化。小売業はやや改善し、改善傾向は2期連続。サービス業は改善し、改善傾向は2期連続。

・前年同期比の指標はやや改善。



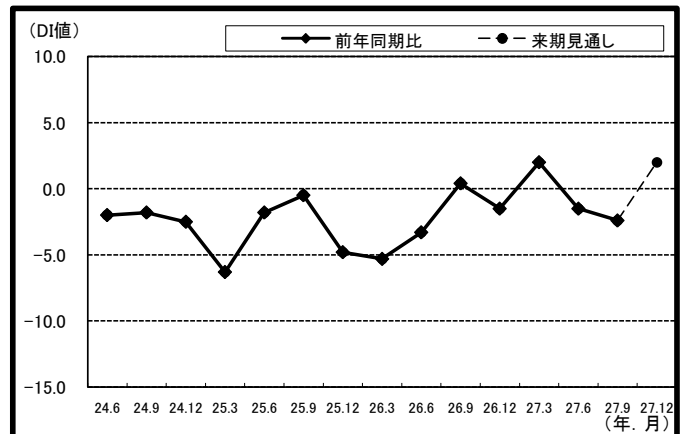
#### 5. 雇用人員の動向

・前年同期比の指標は横ばい。  
( $\Delta 1.5 \Rightarrow \Delta 2.4$ )

・来期見通しの指標は改善と予測。  
( $\Delta 2.4 \Rightarrow 2.0$ )

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は横ばい。製造業は悪化。卸売業は改善。小売業はやや悪化し、悪化傾向は2期連続。サービス業は横ばい。

・前年同期比の指標は横ばい。



### 来期見通し

平成26年10月～12月期と比較した平成27年10月～12月期の見通しは、業況判断、雇用人員は改善、採算、資金繰りは横ばい、売上高はやや悪化と予測している。

# お 問 い 合 わ せ 先

〒591-8502

堺市北区長曾根町 130 番地 23

堺商工会議所

経営支援部経営支援課

TEL 072-258-5581

FAX 072-258-5580